


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価エネルギー: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称 (名称)日本通運(株)浜松支店上層増築新築工事	階数 構造	地上1F S造	
建設地 用途地域	平均居住人員 年間使用時間	6人 2,160 時間/年(想定値)	
地域区分 建設用途	建物の段階	実施設計段階評価	
竣工年	評価の実施日	2020年10月 予定	
敷地面積 建築面積 延床面積	作成者 確認日	5200 m ² 2,769 m ² 2,769 m ² 2020年1月30日	
	確認者	日本不燃燃焼株式会社浜松支店一級建築士事務所 日本不燃燃焼株式会社浜松支店一級建築士事務所	

2-1 建築物の環境効率(BEEラング&チャート) 2-2 ラインサイクルCO2(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(バーチャート)

BEE = 1.3 ★★★★★ A★★★★ B:★★★ B:★★★ C:★
S:★★★★★ A:★★★★ B:★★★ B:★★★ C:★

標準計算 30%:☆☆☆☆ 60%:☆☆☆☆ 80%:☆☆☆☆ 100%:☆☆☆☆ 100%超:+

①参照値
②建築物の取組み
③上記②以外の
④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比較したラインサイクルCO2排出量の目安で示したものです。

(kg-CO₂/年・m²)
46
0

Q1 室内環境 Q2 サービエ性能 Q3 室外環境 (敷地内)

Q0スコア = 3.2

室内環境: O1, O2, O3
敷地内環境: LRI1 エネルギー, LRI2 資源・マテリアル, LRI3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0

1	N.A.	N.A.	N.A.
2	N.A.	N.A.	N.A.
3	N.A.	N.A.	N.A.
4	N.A.	N.A.	N.A.
5	N.A.	N.A.	N.A.

Q2 サービエ性能 Q2のスコア = 3.7

1	N.A.	3.1		
2				
3				
4				4.2
5				

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.8

1				
2				
3			3.0	
4				
5				2.5

LR スコア LR1 エネルギー LR1のスコア = 0.0
LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4
LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2
LR0スコア = 3.3

3 設計上の配慮事項

LR1 エネルギー LR1のスコア = 0.0

敷地が道路に接する部分と建物の配置間隔を広く取り景観に配慮した。雨水排水は敷地内で貯留浸透施設計画し雨水流出抑制に配慮した。建物の壁間は断熱二重折板構造とし、壁はサイディング内側に石膏ボード12.5mmを張り断熱性に配慮した。

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4

LR2資源・マテリアル

1	水資源	非再生材料の	汚染物質
2			
3			
4			
5			

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

LR3敷地外環境

1	地球温暖化	地域環境	周辺環境
2			
3			
4			
5			

その他 特になし

Q1 室内環境 Q2 サービエ性能

LR1 エネルギー

省エネ計算対象外の為、全項目対象外

LR2 資源・マテリアル

LR3 敷地外環境

LR0スコア = 3.3

LR1のスコア = 0.0

LR2のスコア = 3.4

LR3のスコア = 3.2

LR0スコア = 3.3

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷(低減性)), BE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ラインサイクルCO₂とは、建築物の部材生産・建設から運用・改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で割った年間二酸化炭素排出量のこと


■評価対象のラインサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の部材、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される。











CASBEE埼玉県 重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要			
建物名称	(仮称) 日本通運(株) 深谷支店上BEE	1.3	BEEランク ★★★★

2 重点項目の評価			
ライフサイクルCO2の削減のスコア	緑の保全・創出のスコア		
0.0	+	3.0	= 3.0
重点項目の各スコアの合計点			

がんばろう 6.0未満		良い 6.0以上	  	非常によい 6.8以上	  	すばらしい 8.0以上	  
----------------	---	-------------	---	----------------	---	----------------	---

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減

スコア平均 0.0

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

LR3 敷地外環境対策

1. 地球温暖化への配慮

スコア 0.0

<配慮した内容を記述>

省エネ計算対象外

(2) 緑の創出

スコア平均 3.0

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

Q3 室外環境(敷地内)

1. 生物環境の保全と創出

スコア 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

3. 2 敷地内温熱環境の向上

スコア 3.0

LR3 敷地外環境

2. 2 温熱環境悪化の改善

スコア 3.0

<配慮した内容を記述>

敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行っている。
高木、中木、低木をバランスよく配置し緑化計画に配慮している。

: 入力欄